7．金融商品の時価等

1．金融商品の状況に関する事項

当法人は、資金運用については預金、国債、地方債及び政府保証債等に限定し、資金調達については国立大学財務・経営センターからの借入れに限定している。

資金運用にあたっては国立大学法人法第35条が準用する独立行政法人通則法第47条の規定に基づき、国債のみを保有しており株式等は保有していない。また、未収附属病院収入は、債権管理細則に沿ってリスク管理を行っている。

国立大学財務・経営センター債務負担金及び長期借入金の使途は附属病院の整備資金であり、文部科学大臣の事前承認に基づいて借入れを実施している。

2．金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりである。

（単位：千円）

	貸借対照表計上額（＊1）	時価（＊1）	差額（＊2）
⑴　有価証券			
満期保有目的の債券	199,978	200,980	1,001
譲渡性預金	350,000	350,000	—
⑵　現金及び預金	9,797,480	9,797,480	—
⑶　未収附属病院収入	2,477,757		
徴収不能引当金（＊2）	△　10,691		
	2,467,066	2,467,066	—
⑷　国立大学財務・経営センター債務負担金	(4,644,247)	(5,180,638)	(536,390)
⑸　長期借入金	(9,672,272)	(9,516,053)	(△　156,218)
⑹　未払金	(7,102,040)	(7,102,040)	—

（＊1）　負債に計上されているものについては（　）で示している。

（＊2）　未収附属病院収入に対する徴収不能引当金を控除している。

（注1）　金融商品の時価の算定方法

⑴　有価証券

これらの時価について、取引所の価格又は取引金融機関から提示された価格によっている。

⑵　現金及び預金、並びに⑶　未収附属病院収入

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっている。なお、未収附属病院収入のうち貸倒懸念債権等については、回収見込額等により、時価を算定している。

⑷　国立大学財務・経営センター債務負担金、並びに⑸　長期借入金

これらの時価については、元利金の合計額を新規に同様の借入を行った場合に想定される利率で割り引いて算定する方法により算定している。

⑹　未払金

未払金は、短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっている。

（追加情報）

「「金融商品に関する会計基準」及び「賃貸等不動産の時価等の開示に関する会計基準」の適用について」（文部科学省高等教育局国立大学法人支援課事務連絡平成22年４月27日）に留意し、当事業年度より、「金融商品に関する会計基準」（企業会計基準第10号平成20年３月10日）及び「金融商品の時価等の開示に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第19号平成20年３月10日）を適用している。

附　属　明　細　書

⑴　固定資産の取得及び処分、減価償却費（「第83　特定の償却資産の減価に係る会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。）並びに減損損失の明細

（単位：千円）

資産の種類		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		減損損失累計額			差引当期末残高	摘要
							当期償却額		当期損益内	当期損益外		
有形固定資産（特定償却資産）	建物	21,354,604	2,122,480	10,023	23,467,061	5,520,030	1,000,172	1,438	0	0	17,945,592	
	構築物	1,030,956	206,324	165	1,237,116	502,693	77,899	0	0	0	734,423	
	工具器具備品	729,636	191,382	7,592	913,426	611,992	51,225	0	0	0	301,434	
	船舶	2,272,464	0	0	2,272,464	259,018	190,338	0	0	0	2,013,446	
	車両運搬具	0	14,206	0	14,206	1,593	1,593	0	0	0	12,613	
	計	25,387,661	2,534,394	17,780	27,904,275	6,895,327	1,321,229	1,438	0	0	21,007,509	
有形固定資産（特定償却資産以外）	建物	2,911,906	331,578	0	3,243,484	790,377	144,135	0	0	0	2,453,106	
	構築物	139,584	18,961	0	158,545	59,430	8,013	0	0	0	99,115	